

STAR

ドリームハロー オート装置

取扱説明書・部品表

製品コード K27971
型式 G030-HRF10

- 適応トラクタ
三菱シ▶ GO 26/28/30/32/34
(MAC
JAC 兼用)
PAC)
- 適応ドリームハロー
NSF/10, 20タイプ
NRF/10, 20タイプ

△注意

この製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。

- 間違えた使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
- お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

本製品の使用目的

- このオート装置は、ドライブハローのレーキの動きをセンサで感知し、その信号をトラクタに伝え、ドライブハローの深さの調節を、トラクタの油圧コントロールでおこない、耕深を一定に規制するものです。使用目的以外の作業には、決して使わないでください。
- オート装置は、決められたトラクタ型式と作業機の型式に合うように設計してあります。それ以外での使用はしないでください。
- 本文中のドライブハローの名称には、ウィングハローが含まれる部分もあります。

安全に作業をするために

△注意

- トラクタの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。
- 作業機の取扱説明書をよく読んでください。
- オート装置の調整をするときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- オート装置の調整をするときは、トラクタの駐車ブレーキをかけ、PTO変速レバーを「中立」の位置にしてください。
- オート装置の調整で、作業機を上げ下げするときは、周囲の人や物に注意してください。
- オート装置の調整中に、突然作業機が上下するおそれがあります。十分注意してください。
- トラクタのまわりや作業機との間に、人が入らないようにしてください。
- オート装置の調整がすんだら、適正な工具を使い、確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないと、傷害事故や機械の損傷につながります。

組立

オート装置の組付けは、部品表を参照して組立ててください。文章中の番号は部品表の番号です。

△注意

●オート装置を組付けるときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。守らないと、ケガや機械の損傷の原因になります。

●オート装置を組付けるときは、ドライブハローのスタンドを使用し、レーキをフリーにしてください。

- (1) 土引きハンドルを解除し、レーキをロックしないで代かき作業状態にしてください。
- (2) レーキが他のものにふれていないで、自然に垂れ下がっているようにしてください。

① WASシリーズのウイングハローは、中央レーキの4ページ図の位置に①止ピンHR8を取付け、②平座金③割りピンで抜け止めをします。③割りピンは⑦の穴へ取付けます。

補足

WBS、WGS、WRSシリーズのウイングハロー及びHSF、HRF、HRHシリーズのドライブハローには、止ピンHR8が装備されています。

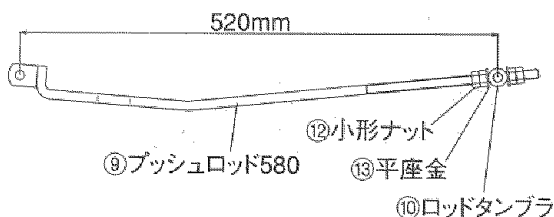
② ⑦センサアームを④アーム取出板へ取付け、⑥Rピンで抜け止めをします。

③ ドライブハローの耕耘部カバー中央より左側にあるカラーキャップを外し、そこへ④アーム取出板を⑤ボルト⑥ばね座金で取付けます。

④ ⑨プッシュロッド580を①止ピンHR8へ取付け、⑪割りピンで抜け止めをし、⑩ロッドタンブラを⑦センサアームへ取付け、⑭Rピンで抜け止めをします。(取付穴は4ページの図の通り)

補足

下図の寸法で⑩ロッドタンブラ⑪ロッドタンブラ⑫小形ナット⑬平座金を組付けてあります。(寸法が変わってしまった場合は、下図の寸法に調整してください。)



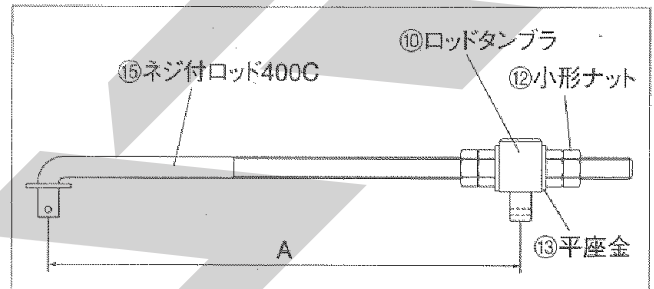
⑤ ⑮リンク取付板Bを⑯ボルト⑥ばね座金で、ヒッチアームLの内側へ取付けます。

補足

- 1カ所は、ヒッチアームLの取付ボルトとばね座金で共締めします。
- ⑮リンク取付板Bには、⑰リンクアーム⑱E形止め輪を組付けてあります。

⑥ ⑮ネジ付ロッド400Cを⑰リンクアームへ取付け、⑪割りピンで抜け止めをし、⑩ロッドタンブラを⑦センサアームへ取付け、⑭Rピンで抜け止めをします。(取付穴は4ページの図の通り)

⑮ネジ付ロッド400Cと⑩ロッドタンブラのA寸法を、下記の通りに仮調整します。



(A寸法)

HSF-10 HSF-08 } 型ハロー……………300mm
HRF-10 HRF-08 }

WAS-00 }
WBS-05 } 型ハロー……………320mm
WRS-00 }

HRH-10 }
WGS-00 } 型ハロー……………335mm
WGS-01 }

補足

- ⑮ネジ付ロッド400Cには⑩ロッドタンブラを、⑫小形ナット⑬平座金で組付けてあります。
- ⑮ネジ付ロッド400Cの最終の長さ調整は、次の「調整のしかた」の②でおこなってください。

調整のしかた

△注意

- トラクタの取扱説明書「油圧装置の取扱い」の項をよく読んでください。守らないと、ケガや機械の損傷につながります。
- オート装置の調整をするときは、トラクタのエンジンを停止し、メインスイッチを「切」にして、おこなってください。守らないと、ケガや機械の損傷につながります。

オート装置を使用する場合の操作・調整は、トラクタの取扱説明書をよく読み、おこなってください。

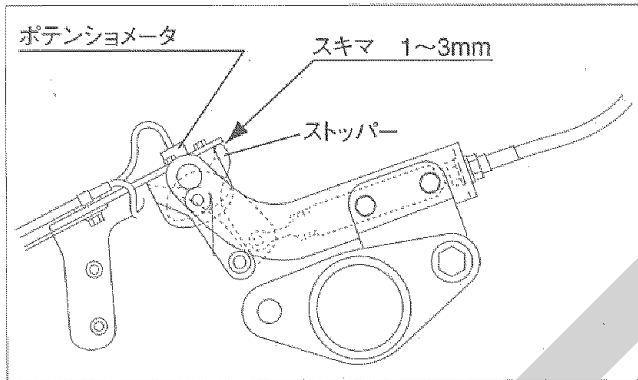
① トラクタにドライブハローを装着します。

ドライブハローの取扱説明書をよく読み、トラクタにドライブハローを装着してください。

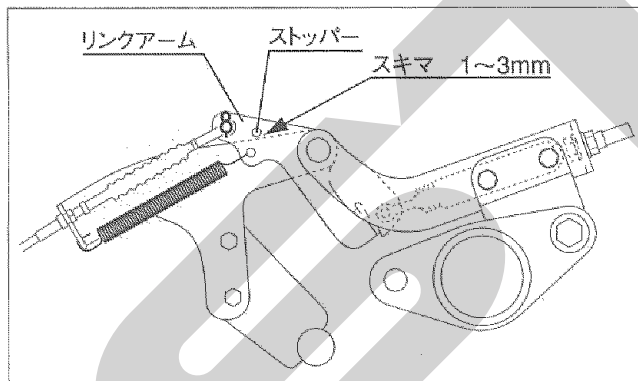
ドライブハローのスタンドを上に入れて、トラクタのポジションコントロールレバーを操作し、ドライブハローのレーキを地面から2~3cm浮かせ、エンジンを停止します。

② ネジ付ロッド400Cの調整

下図のように、スーパーヒッチ側についているオート装置のストッパー部が1~3mmのスキマがあくように、⑮ネジ付ロッド400Cの長さを調整します。



(MAC仕様)



(PAC・JAC仕様)

トラクタのスイッチの使い方

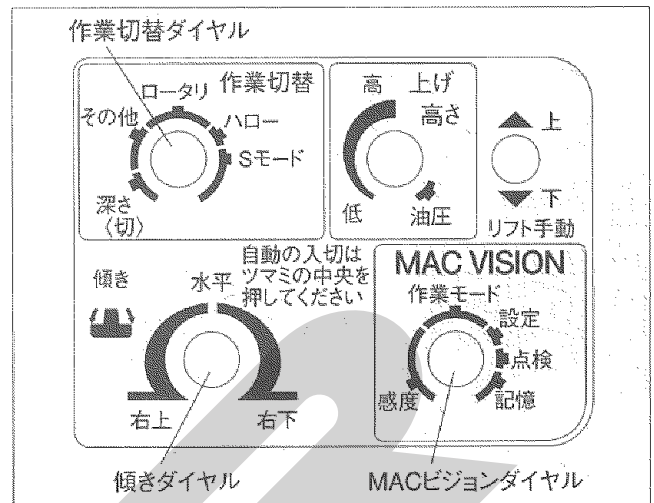
スイッチの名称、配置、形状、調整量は、トラクタにより異なります。トラクタの取扱説明書をよく読み、操作してください。

① PAC・JAC仕様トラクタ

トラクタの取扱説明書をよく読み、操作してください。

② MAC仕様トラクタ

トラクタの取扱説明書「マイコン装備機の取扱い」の項をよく読み、操作してください。



(1) MACビジョンダイヤル

「作業モード」の位置にします。

(2) 作業切替ダイヤルの位置

「ハロー」の位置にします。

(3) 耕深感度

「5」に設定します。

補足

ロータリで調整してある場合は、そのまま使用してください。

(4) 耕深速度

「5」に設定します。

補足

ロータリで調整してある場合は、そのまま使用してください。

(5) 傾斜感度

「5」に設定します。

(6) ダッシング高さ

「5」に設定します。

補足

ロータリで調整してある場合は、そのまま使用してください。

(7) 自動切替

傾きダイヤルの先端のスイッチを押して、「傾き自動」にします。

③ 作業開始

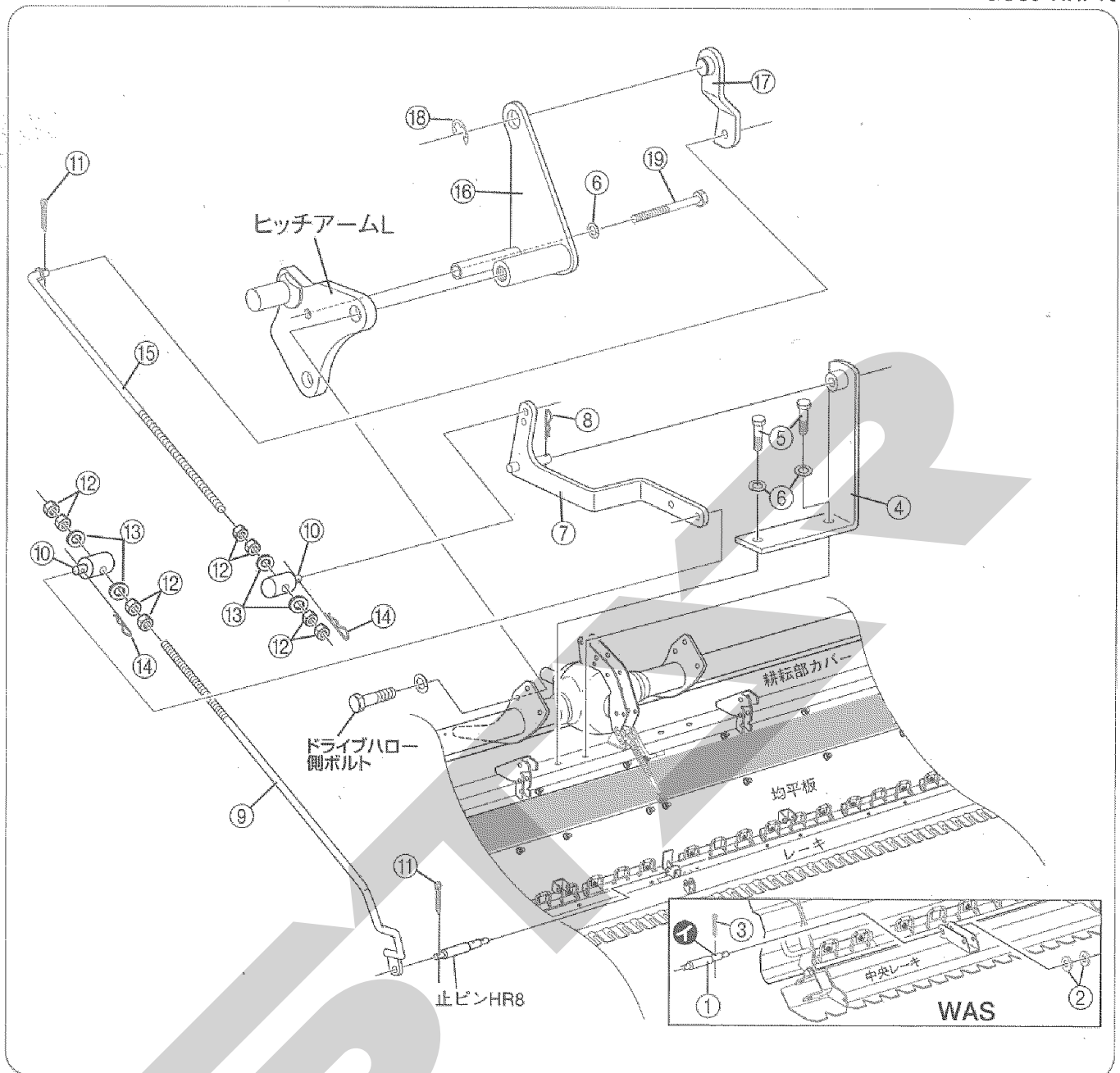
ハローを一度最上げにしてから作業に入ってください。

④ 保守・点検整備

作業が終了したら、オート装置の動く部分に注油し、サビを防いでください。

部 品 表

GO30-HRF10



No.	部品番号	部品名	数量	備考	No.	部品番号	部品名	数量	備考
1	4647 121000	止ピンHR8	1		11	0832 102520	割りピン 2.5×20	2	
2	0930 012000	平座金 M12	2		12	0420 008001	小形ナット M8	8	
3	0832 103225	割りピン 3.2×25	1		13	0930 008000	平座金 M8	4	
4	8173 349000	アーム取出板	1		14	0832 200008	Rピン A-8	2	
5	0310 010020	ボルト M10×20	2		15	8173 351000	ネジ付ロッド400C	1	
6	0931 010000	ばね座金 M10	3		16	8173 334000	リンク取付板B	1	
7	8173 350000	センサアーム	1		17	8183 188000	リンクアーム	1	
8	0832 200010	Rピン A-10	1		18	0800 300015	E形止め輪 E-15	1	
9	8173 352000	プッシュロッド580	1		19	0310 010110	ボルト M10×110	1	
10	5283 010300	ロッドタンブラ	2						

※部品注文の際には、部品番号の頭にESをつけてご注文お願い致します。 例) No.1 ES4647121000